

iTECS 法は、コンクリート表面を鋼球等で打撃し、発生した弾性波を測定することにより、コンクリート構造物の状況を非破壊で検査する技術です。これまでに、国土交通省新設橋梁工事でのコンクリート強度測定に採用され、多くの既設構造物の調査にも適用されるなど、コンクリート構造物の品質管理や維持管理に適用されてきました。

iTECS 技術協会は、iTECS 法の標準化・信頼性の向上・更なる普及を目指して 2005 年に設立されました。また、その活動の一環として、毎年全国各地で技術交流会を開催しています。

2022 年度 iTECS 技術交流会(北海道)は、“技術交流の場の提供”という本交流会の目的を考慮し、遠方地からでも聴講いただけるよう、会場参加方式とオンライン参加方式との併用で開催致します。

本交流会をきっかけに、iTECS 法はもとより、インフラメンテナンスの時代におけるコンクリート構造物の維持管理の重要性について学んで頂くきっかけにいただければと希望しております。つきましては、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

2022年度 iTECS 技術交流会(北海道)

日時	2022 年 5 月 16 日 (月) 13:00~17:00 (12:30 開場)	場所	□イトン札幌 北海道札幌市中央区北 1 条西 11 丁目	参加費無料 CPD, CPDS 認定 オンライン参加可能
----	---	----	---------------------------------	------------------------------------

13：00～13：10	開会の挨拶		
第 1 部：iTECS 法として規定されている試験方法の紹介・現場適用事例の紹介			
13：10～13：30	iTECS 法の紹介（1 件）		
13：30～14：25	iTECS 法を用いた事例（4 件） ・ ひび割れ深さの試験 ・ 新設コンクリート構造物の圧縮強度試験 ・ コンクリート内部の欠陥探査（透過法、多重反射法）		
14：25～14：40	休 憩		
第 2 部：iTECS 法の活用・応用事例、関連技術の現場適用事例の紹介			
14：40～15：40	・ PC 橋梁の維持管理への iTECS 法の適用事例 ・ iTECS 法の適用による橋梁補修工事の品質管理の高度化への取組み （熊本県玉名市） ・ アンカーボルトの維持管理への関連技術の現場適用事例		
15：40～15：55	休 憩		
第 3 部：基調講演			
15：55～16：55	北海道における構造物の劣化事情や維持管理に関する話題・課題や 今後望まれる技術や制度 北海学園大学工学部・建築学科 植松 武是教授		
16：55～17：00	閉会の挨拶		

当日 10:30~12:00 の時間帯に、同一会場において境友昭博士 (iTECS 技術協会元理事長) の功労賞受賞を記念した特別講演 (iTECS 技術と開発の道程) を行います。特別講演にも是非ご参加ください (CPD1.5 単位, CPDS 2unit)。



【本講演は土木学会の CPD 認定(3.4 単位)、全国土木施工管理技士連合会の CPDS 認定(4unit)を受けています】

主催：一般社団法人 iTECS 技術協会